

浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果（速報・第127報）

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定（以下「4市協定」という。）」に基づき、発電所から半径10km圏内で実施している発電所周辺の環境放射能調査についてお知らせします。

令和3年8月31日付けの前の報告以降、下記の測定項目はすべて過去の変動幅（特に断りのない限り、東京電力福島第一原子力発電所の事故（以下「東電事故」という。）発生前の過去5年の最小値と最大値の範囲）の上限を上回るものではありませんでした。

なお、東電事故以降令和2年度までの間の最小値と最大値の幅である「震災後の変動幅」を併記した項目があります。

記

1 測定結果（表中の括弧内の数値は検出下限値を表す）

（1）かんしょ（採取日：9/6）

表1

単位：Bq/kg 生

採取地点	測定機関	^{60}Co	^{134}Cs	^{137}Cs	^{40}K (参考)
御前崎市 新神子	監視 センター	検出されず (0.026)	検出されず (0.017)	0.029 ± 0.006 (0.017)	97.7 ± 0.5 (1.5)
	中部 電力㈱	検出されず (0.024)	検出されず (0.015)	0.026 ± 0.005 (0.016)	91.2 ± 0.4 (1.3)
過去の変動幅		検出されず	検出されず	検出されず ～0.058	(自然放射性 各種)
震災後の変動幅		検出されず	検出されず ～0.13	$0.039 \sim 0.241$	

(2) 海底土 (採取日: 8/6)

表 2-1 (御前崎港以外の採取地点※)

単位: Bq/kg 乾土

採取場所	測定機関	^{60}Co	^{134}Cs	^{137}Cs	^{40}K
周辺海域 (9地点)	監視 センター	検出されず (0.64~0.77)	検出されず (0.55~0.73)	検出されず (0.57~0.72)	563~670 (29~32)
	中部 電力(株)	検出されず (0.61~0.70)	検出されず (0.51~0.65)	検出されず (0.53~0.69)	554~660 (26~30)
過去の変動幅		検出されず	検出されず	検出されず ~1.2	自然放射性核種
震災後の変動幅		検出されず	検出されず ~0.47	検出されず ~1.4	

※ 菊川河口、高松沖、尾高漁場、中根礁、浅根漁場、1, 2号機放水口付近、取水口付近、3号機及び4号機放水口付近、5号機放水口付近の計9地点です。

表 2-2 (御前崎港※)

単位: Bq/kg 乾土

採取場所	測定機関	^{60}Co	^{134}Cs	^{137}Cs	^{40}K
御前崎港	監視 センター	検出されず (0.80)	検出されず (0.74)	1.8±0.2 (0.66)	680±10 (34)
	中部 電力(株)	検出されず (0.77)	検出されず (0.77)	2.0±0.3 (0.83)	670±10 (32)
過去の変動幅		検出されず	検出されず	検出されず ~2.7	自然放射性核種
震災後の変動幅		検出されず	検出されず ~1.6	1.3~3.1	

※ 御前崎港の海底土は、表 2-1 の周辺海域 (9地点) のものと性状が異質であり、放射性核種の蓄積状況が大きく異なることから、過去の変動幅等を別枠として定めています。

(3) 浮遊塵 (採取期間: 8/2 ~ 8/31)

表 3

単位: mBq/m³

採取地点	測定機関	⁶⁰ Co	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	⁷ Be(参考)
御前崎市 白砂	監視 センター	検出されず (0.0094)	検出されず (0.0087)	検出されず (0.0082)	2.05±0.07 (0.20)
御前崎市 中町	中部 電力(株)	検出されず (0.0078)	検出されず (0.0079)	検出されず (0.0078)	1.38±0.05 (0.14)
御前崎市 平場	監視 センター	検出されず (0.0088)	検出されず (0.0087)	検出されず (0.0073)	1.81±0.06 (0.18)
御前崎市 白羽小学校	中部 電力(株)	検出されず (0.0083)	検出されず (0.0078)	検出されず (0.0079)	1.40±0.05 (0.14)
牧之原市 地頭方小学校	中部 電力(株)	検出されず (0.0092)	検出されず (0.010)	検出されず (0.0096)	1.31±0.05 (0.16)
過去の変動幅		検出されず	検出されず	検出されず	自然放射性核種
震災後の変動幅		検出されず	検出されず ~7.78	検出されず ~8.21	